

2010年10月7日

木材業景況調査結果

第313回（平成22年9月分）

(社)全国木材組合連合会

全国木材協同組合連合会

迅速！簡潔！明快！
全国モニターで調査する
唯一の全国版景況調査
この調査は日本木青連のご協力を得て、
行っています

9月は、流通・製造部門とも販売量、仕入量は増加した。また、販売価格については、流通・製造部門とも変わらなかった。仕入価格については、流通部門では変わらず、製造部門では上昇した。ほぼ前回調査の予想のとおりの結果であった。主に、季節性を反映した結果と思われる。

10月は、流通・製造部門とも、販売量、仕入量は増加の見通しであり、販売価格、仕入価格は変わらずの見通しである。

3ヵ月後の相場予想については、流通・製造部門とも米材、南洋材、北洋材は保ち合い予想であり、国産材は強含み予想である。また、建材は保ち合い予想である。

流通部門における「乾燥材取引の頻度」については、全体の傾向と同様に「変わらず」の回答が主であるが、乾燥材の一定の取引は定着していると見られる。

プレカット工場の操業状況は回復しつつある。

平成22年9月分集計表

()内は実数

〔流通部門〕モニター数109 回答数58 回収率53%

当月の状況

販売量	増加31%(18)	変わらず57%(33)	減少12%(7)
仕入量	増加29%(17)	変わらず57%(33)	減少14%(8)
販売価格	上昇7%(4)	変わらず88%(51)	下降5%(3)
仕入価格	上昇9%(5)	変わらず91%(53)	下降0%(0)

来月の見通し

販売量	増加36%(21)	変わらず57%(33)	減少7%(4)
仕入量	増加33%(19)	変わらず53%(31)	減少14%(8)
販売価格	上昇7%(4)	変わらず90%(52)	下降3%(2)
仕入価格	上昇10%(6)	変わらず87%(50)	下降3%(2)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	8%(4)	82%(41)	10%(5)
南洋材	13%(6)	83%(38)	4%(2)
北洋材	8%(4)	86%(42)	6%(2)
国産材	26%(14)	66%(35)	8%(4)
建 材	18%(8)	69%(31)	13%(6)

乾燥材取引の 頻度	増加	変わらず	減少
	20%(11)	80%(43)	0%(0)

〔製造部門〕モニター数116 回答数75 回収率65%

当月の状況

販売量	増加51%(38)	変わらず38%(29)	減少11%(8)
仕入量	増加40%(30)	変わらず45%(34)	減少15%(11)
販売価格	上昇12%(9)	変わらず87%(65)	下降1%(1)
仕入価格	上昇33%(25)	変わらず60%(45)	下降7%(5)

来月の見通し

販売量	増加29%(22)	変わらず59%(44)	減少12%(9)
仕入量	増加32%(24)	変わらず55%(41)	減少13%(10)
販売価格	上昇7%(5)	変わらず88%(66)	下降5%(4)
仕入価格	上昇20%(15)	変わらず71%(53)	下降9%(7)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	14%(4)	65%(18)	21%(6)
南洋材	17%(4)	79%(18)	4%(1)
北洋材	17%(4)	71%(17)	12%(3)
国産材	27%(17)	65%(40)	8%(5)

プレカットの動向

受注後、加工までの 待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	45%(5)	37%(4)	18%(2)